へ13
2946
54

54
へ13特
2946
54

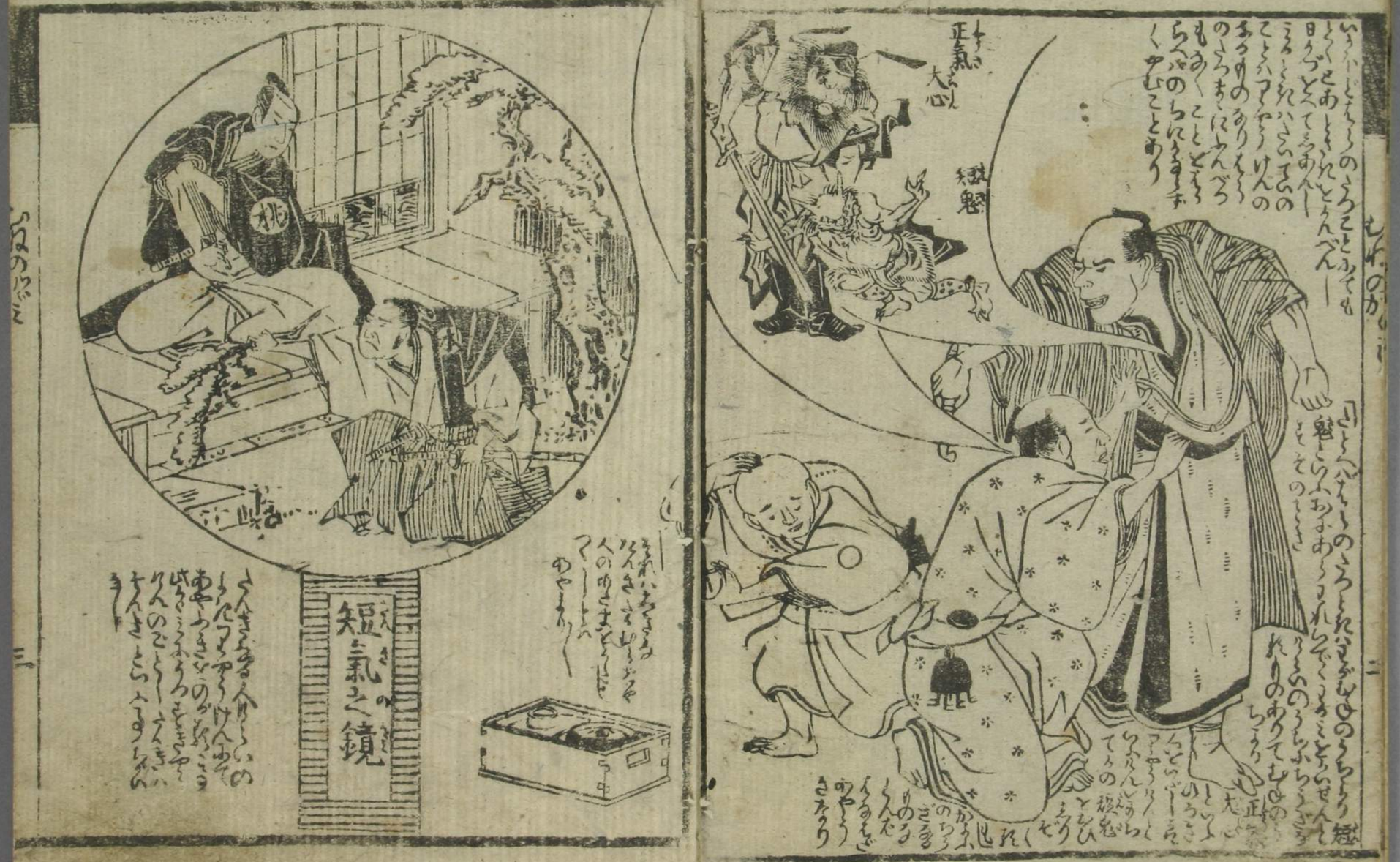
假名手本胸之鏡

雲顧君子須醒世老人京傳子

恐印信為眞

寛政十年春初春

明月
色欲の鏡


短氣の鏡

笑

奉公人口入
高
抑欲之鏡

堪忍
心

破忍の鏡

忠義
遠文鏡
京のちち

禍
けいこの鏡

我心
短慮之鏡

大功の鏡

悪報鏡

悪

貞女の鏡

宝暦十一

の〻鏡

不忠之鏡

ざり
命

親の恩の鏡

ひとりはぶ
すぶ久
まくで
なぐらふ
のみくい
大力
かくが
こくろのまく
ふいあてくら
こくふとう
ゑくらしぐ
まつこまつめ
やまれぶ
ぐぐろの
てくしゃうひくちやくこんハ
ちくぬいりんの名人のつみ
なる
まとの
本人
忠臣之鏡
きくちんの
まつこまつ
くろのこくふとう
きーよ
どくうとらくとくそちう
すくれーぐまつふちうぐ
とるにくーぐちくしんの
ミくくハかろくこーのよぐう
ふろがんのハがーとろくこ
ふふつきそぐくくとくひん
のかくくとうぐくく

疑
疑
魂

ほかの鏡

京傳作